

科目名 (Eng)		文学(Japanese Literature)							
担当教員		高野 克宏							
対象学年等		学科・専攻・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		一般教科 (工学系4科)	4	後期	必修	1	(30)	一般	A
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-1). (A-3).								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1).								
授業の概要と方針		『方丈記』の読解・解釈を通して豊かな言語感覚を養うとともに、先人たちの教養と人生観に接することによって今日的意味を考える。							
到達目標		古文を読解・解釈する基礎的力を身につけるとともに、理解した内容を文章化して表現することができるようになることを目標とする。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
後期	16	『方丈記』を取り巻く文学状況 1	文学史における日記・物語・随筆の位置づけ				3年生までで学んだ文学史に関する知識を再確認しておく		
	17	『方丈記』を取り巻く文学状況 2	代表的随筆『枕草子』・『徒然草』について				前回の授業内容を確認しておく		
	18	『方丈記』 解題 1	内容概観				前回の授業内容を確認しておく		
	19	『方丈記』 解題 2	『池亭記』について・題名について				前回の授業内容を確認しておく		
	20	鴨長明の人生 1	人生の前半と蹉跎				前回の授業内容を確認しておく		
	21	鴨長明の人生 2	河合社禰宜職獲得の失敗・隠遁生活				前回の授業内容を確認しておく		
	22	後期中間試験							
	23	『方丈記』 本文講読 1	「ゆく河の流れは絶えずして・・・」				本文を通読しておく		
	24	『方丈記』 本文講読 2	「予ものの心を知れりしより・・・」				本文を通読しておく		
	25	『方丈記』 本文講読 3	「又治承四年卯月のころ・・・」				本文を通読しておく		
	26	『方丈記』 本文講読 4	「又治承四年水無月の比・・・」				本文を通読しておく		
	27	『方丈記』 本文講読 5	「又養和のころとか・・・」 1				本文を通読しておく		
	28	『方丈記』 本文講読 6	「又養和のころとか・・・」 2				本文を通読しておく		
	29	『方丈記』 本文講読 7	「おほかた、この所に住みはじめし時は・・・」				本文を通読しておく		
30	『方丈記』 本文講読 8	「抑一期の月かげ傾きて・・・」				本文を通読しておく			
試験について		中間試験および期末試験を実施する。							
評価方法		定期試験の成績100%							
教科書		岩波文庫 「方丈記」 市古貞次校注 岩波書店							
参考書									
関連科目									
履修上の注意		『方丈記』の読解・解釈を通して鴨長明の世界観や人生観を、時代背景と関連付けながら理解する。							

科目名 (Eng)	文学 (Japanese Literature)								
担当教員	高橋 宏宣								
対象学年等	学科・学年	授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目	
	一般科目 (工学系4科)	4	後期	選択	1	30	一般	A	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-1)。(A-3).								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1) JABEE基準1(1)との対応：(a)								
授業の概要と方針	太宰治の小説を読み、作品世界を解釈する。								
到達目標	①作品に繰り返し現れるパターン、あるいは敢えて書かれていない空白部分といった、作品の内的構造を把握できるようにする。 ②①で把握した内容を、論理的に記述できるようにする。								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
後期	16	太宰治概説 (1)	人と作品				授業で扱う該当作品を事前に読み、その作品に対する自分なりの印象をノートに書き留めておくこと。		
	17	太宰治概説 (2)	太宰治の生涯						
	18	太宰治概説 (3)	作家「太宰治」の誕生						
	19	「ダス・ゲマイネ」「満願」	中期への転換点						
	20	「富嶽百景」	否定される富士						
	21	「富嶽百景」	人格化される富士						
	22	「女生徒」	文体の特徴・愛読者の日記の存在						
	23	「女生徒」	甘えの構造と幸福の仮構						
	24	「駄込み訴え」	ユダと他の弟子たちとの違い						
	25	「駄込み訴え」	ユダはなぜ「あの人」を裏切ったのか						
	26	「走れメロス」	登場人物の形象化について						
	27	「走れメロス」	王のための物語として						
	28	「東京八景」	作り出される過去の問題						
29	「帰去来」「故郷」	太宰治にとっての「故郷」							
30	まとめ	太宰文芸の特質							
試験について	中間試験は共通科目試験日に50分の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。								
評価方法	定期試験の成績100%で評価する。								
教科書	太宰治『走れメロス』（新潮文庫）								
参考書	『太宰治全集』（筑摩書房）								
関連科目									
履修上の注意	テキスト所収以外の作品も読んでみる。気に入った作品は繰り返し読むことが望ましい。								

科目名 (Eng)	文学 (Japanese Literature)							
担当教員	高橋 圭介							
対象学年等	学科・専攻・学年	授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目	
	一般科目 (工学系4科)	4	後期	必修 選択	1	(30)	一般	A
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-1)。(A-3)。 卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1)。 JABEE基準1(1)との対応：(a)。							
授業の概要と方針	①日本語をさまざまな角度から観察し、その特徴を探る。 ②日本語学の知見を言語系 (S P I や日本語検定等) の問題に応用する。							
到達目標	①言葉への興味・関心を高める。 ②普段意識していない言語現象を客観的に分析する力を身に付ける。							
授業計画								
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習	
後期	16	日本語の音声 1	言語学とは何か、母音と子音、調音法、調音点				普段行っている発音やアクセントの特徴を観察する。	
	17	日本語の音声 2	日本語のアクセント、イントネーション、音韻論					
	18	形態論 1	形態素、異形態				具体例を考えてくる。	
	19	形態論 2	語形成、 <u>小テスト 1</u>				小テストの準備。	
	20	日本語の文字・表記 1	日本語の文字・表記の特徴、現代仮名遣い				課題が出された場合は、しっかりと取り組むこと。	
	21	日本語の文字・表記 2	漢字、送り仮名の付け方、外来語の表記					
	22	意味論 1	意味論とは、成分分析、意義素論、認知言語学					
	23	意味論 2	語の意味関係、類義語、反義語					
	24	意味論 3	比喩、多義語、慣用句					
	25	日本語の文法 1	文の構造、文法カテゴリー、ヴォイス(受身など)				課題が出された場合は、しっかりと取り組むこと。	
	26	日本語の文法 2	テンス (時間を表す表現)、 <u>小テスト 2</u>					
	27	日本語の文法 3	形式と意味の関係、その他					
	28	社会言語学 1	社会方言 (男女差、年齢差)				課題が出された場合は、しっかりと取り組むこと。	
	29	社会言語学 2	地域方言、敬語					
30	テスト返却、日本語の歴史	テスト問題の解説、音韻・文字史、文法の変化				テスト問題を持参。		
試験について	中間試験：共通科目試験日に50分の試験を実施する。期末試験：50分の試験を実施する。							
評価方法	定期試験の成績を80%、小テスト・課題の成績を20%として評価する。							
教科書	プリントを配布する。							
参考書	授業でその都度紹介する。							
関連科目								
履修上の注意	提示される概念等を正確に覚えることよりも、むしろ普段感じている (言葉に関する) 素朴な疑問について積極的に考察する姿勢を重視する。							

科目名 (Eng)		文学 (Japanese Literature)							
担当教員		中野 弘子							
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目
	一般科目 (工学系4科)		4	後期	選択	1	30	一般	A
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-1)。(A-3)。								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1) JABEE基準1(1)との対応：(a)								
授業の概要と方針		近世の浮世草子として比類ない、井原西鶴の文学を通し、ままたらぬ浮世に生きた人間像を読みとる。							
到達目標		①実話を題材に描かれた西鶴の『好色五人女』を読み、恋愛を生命と考えた五人女の官能的な情念を読みとる。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
後期	16	導入、西鶴と浮世草子	西鶴像と時代背景の考察				授業で扱う該当作品を事前に読み、不明な語句があれば辞書で調べておくこと。作品に関連する事項について、自分で調べておくことが望ましい。		
	17	巻の1、お夏清十郎	恋は闇夜を昼の国…						
	18	巻の1、お夏清十郎	命のうちの七百両のかね						
	19	巻の2、樽屋おせん	恋に涙輪の井戸替え…						
	20	巻の2、樽屋おせん	木屑の杉ようじ一寸先の命						
	21	巻の3、暦屋おさん	姿の関守…						
	22	巻の3、暦屋おさん	身の上の立ち聞						
	23	巻の4、八百屋お七	大節季はおもい闇…						
	24	巻の4、八百屋お七	ふんどしかきたる君様…						
	25	巻の4、八百屋お七	雪の花の情け宿…						
	26	巻の4、八百屋お七	様子あってのにわか坊主						
	27	巻の5、お万源五兵衛	連吹きの笛竹息の哀れや…						
	28	巻の5、お万源五兵衛	衆道は両手に散る花…						
	29	巻の5、お万源五兵衛	金銀も持ち余って迷惑。						
30	まとめ	井原西鶴の文学の特質							
試験について		中間試験は共通科目試験日に50分の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。							
評価方法		定期試験の成績100%で評価する。							
教科書		プリントを配布する。							
参考書									
関連科目									
履修上の注意		西鶴の文体に馴れ親しむためにも音読を大切にす。また、江戸時代特有の言葉を辞書などで調べ、考察する。(例：大節季、虫出しの神鳴、駒引銭など。)							

科目名 (Eng)		文学 (Japanese Literature)							
担当教員		蛭田 徹							
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数				分野	形態	学修単位科目
	一般科目 (工学系4科)		4	後期	選択	1	30	一般	A
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-1)。(A-3).								
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1) JABEE基準1(1)との対応：(a)								
授業の概要と方針		『伊勢物語』の講読・解釈を通して、「色好み」の世界に生きる主人公「昔男」のひたむきな愛情の数々と優雅で洗練された<みやび>を理解する。							
到達目標		①それぞれの章段の人物の心理と行動とが、本文叙述とその集約としての和歌とによって、豊かに表現されていることを理解し、②併せて「歌物語」の特質と和歌の役割を理解する。							
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
後期	16	平安時代の文学について (1)	平安文学概観				授業で扱う該当作品を事前に読み、その作品に対する自分なりの印象をノートに書き留めておくこと。		
	17	平安時代の文学について (2)	歌物語を中心に						
	18	『伊勢物語』本文購読 1	六十九段						
	19	『伊勢物語』本文購読 2	三、四、五、六段						
	20	『伊勢物語』本文購読 3	十、十三、十四、十五段						
	21	『伊勢物語』本文購読 4	一、二段						
	22	『伊勢物語』本文購読 5	五十八、八十四段						
	23	『伊勢物語』本文購読 6	八十八、九十一、九十七、百二十五						
	24	『伊勢物語』本文購読 7	十八、十九段						
	25	『伊勢物語』本文購読 8	二十一、二十二段						
	26	『伊勢物語』本文購読 9	六十、百七段						
	27	『伊勢物語』本文購読 10	八十三、百一段						
	28	『伊勢物語』本文購読 11	二十四、四十段						
	29	『伊勢物語』本文購読 12	四十五、七十一、九十五段						
30	まとめ	「歌物語」の特質について							
試験について		中間試験は共通科目試験日に50分の試験を実施する。期末試験は50分の試験を実施する。							
評価方法		定期試験の成績100%で評価する。							
教科書		岩波文庫『伊勢物語』大津有一校注、岩波書店							
参考書									
関連科目									
履修上の注意		記紀歌謡から現代短歌まで受け継がれている和歌は、平安時代の貴族の間では社交上欠かせない教養のひとつであったことを理解する。							